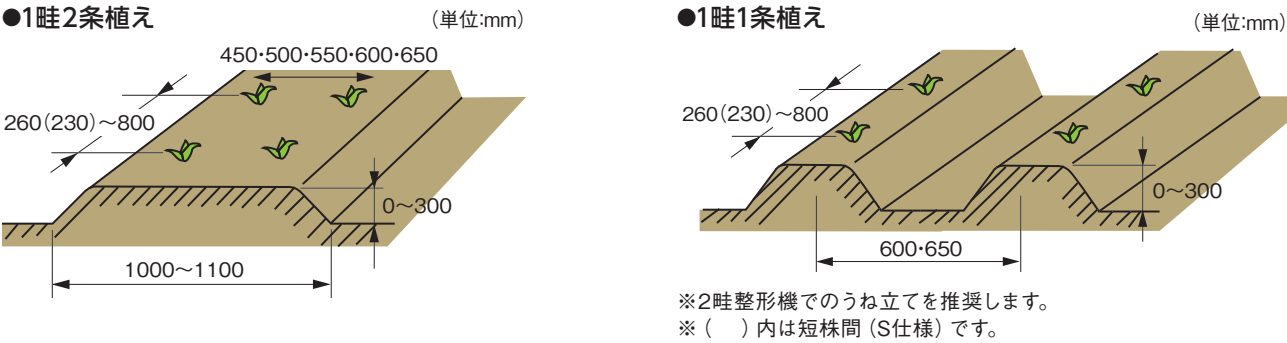


■ 主要諸元

名 称		ヤンマー乗用全自動野菜移植機			
販売型式名		PW20R			
区 分		A	SA	RSA	SRSA
駆動方式		4輪駆動			
機体寸法	全 長	(mm)	3160		
	全 幅	(mm)	1835(予備苗台収納時 1725)		
	全 高	(mm)	1925(予備苗台収納時 2225)		
	最低地上高	(mm)	365		
機体質量(重量)		(kg)	639		604
エンジン	型式名		GB400		
	種 類		空冷4サイクルガソリンエンジン		
	総排気量	(L {cc})	0.391 {391}		
	定格出力/回転速度	(kW [PS] /rpm)	5.8 [7.9] /3000		
	最大出力	(kW [PS])	9.5 [12.9]		
	燃料タンク容量	(L)	12		
始動方式			セルスタート式		
かじ取り方式			前輪操舵(パワステ)		
車 輪	前 輪	(mm)	ノーパンクタイヤ Φ600×90		
	後 輪	(mm)	φ850×190 (AG)		φ850×90 (RS)
	前 輪	(mm)	1200・1270		
	後 輪	(mm)	1200・1320		1200・1270・1320
走行部	変速段数	(段)	前進2・後進1 (HMT)		
	前進1	(m/s)	0～0.50 (0～0.45)		
	前進2	(m/s)	0～2.50		
	後 進	(m/s)	0～0.81		
作業クラッチ			1回転クラッチ		
車体制御	昇 降		油圧自動追従式		
	水 平		－		
速度設定レバー (最高速度規制)			低・中・高 (3段)		
速度固定レバー			固定・解除		
植付部	植付条数	(条)	2		
	植付条間	(mm)	450・500・550・600・650 (5段)		
	植付株間	株間切替えレバー S位置	(mm)	260～500	230～430
		株間切替えレバー L位置	(mm)	430～800	430～800
	昇降制御		油圧自動追従式		
	植付深さ調節	(段)	10段×ピン2段 (ワンレバー)		
	適応うね高さ	(mm)	0～300		
	苗搭載枚数	(枚)	16(苗のせ台：4・予備苗台：12)		
	適応作物		キャベツ・はくさい・ブロッコリー		
	適応トレイ (※1)		30角・128穴・25角・200穴 (農水省規格)		
作業能率		(時/10a)	0.6～0.9 (S仕様：0.7～1.0)		
型式名			Z0011		
安全性検査合格番号			NARO 20/177		

※農水省規格トレイ(ヤンマー純正トレイ)以外のトレイは、植付作業に支障をきたす場合があります。

■ うね形状



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。



YANMAR

乗用全自動野菜移植機

PW20R, A Series

1畦1条(同時2条)植え・1畦2条植え



高速対応の
「乗用」全自動
野菜移植機

「歩く作業」から「乗る作業」へ！ 歩行型に比べ、約2倍の高能率で 大幅な省力化を実現。

作業はトレイを補給するだけの乗用全自動で、規模拡大・コスト低減に貢献。
走行は乗用車感覚の丸ハンドルとペダル変速でスムーズ操作。
一度乗ったら手放せない
乗用全自動野菜移植機です。



作業の動画が
ご覧になれます。
※動画は旧型機です。



国内3次排ガス自主規制対応エンジン搭載

PW20R,A(標準仕様) / **PW20R,SA**(短株間仕様)

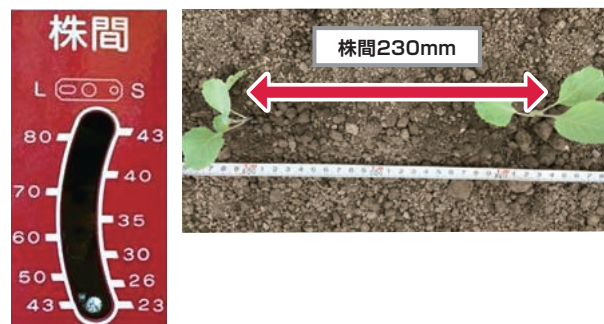
PW20R,RSA(RS仕様)

PW20R,SRSA(短株間・RS仕様)

1畦1条(同時2条)植え・1畦2条植え

■ 短株間仕様

新短株間機構を搭載。230mmを設定できるので、キャベツをはじめとする中小玉野菜への栽培体系に対応します。



■ RS仕様

後輪が車輪幅90mmのため、狭い溝幅でもうねを崩しません。



移植作業を大幅に効率化。



PW20R,RSでの作業

野菜トレイをセットするだけの 全自動同時2条植え。

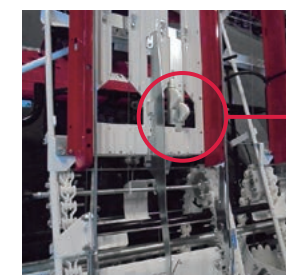
歩行型全自動野菜移植機の約2倍の高能率作業でキレイに植付けができます。
しかも乗用型なので作業者の疲労も大幅に軽減されます。



連続作業で能率アップ。

苗つぎ回数を少なくするため、野菜トレイは苗のせ台に4枚、予備苗台に12枚の合計16枚積載できます。

※空トレイは、予備苗台を折りたたむことで収納可能です。



センサー

センサーが苗つぎのタイミングを感知し、警報ブザーでお知らせ。
トレイのセット忘れによる欠株の心配がありません。

簡単操作に安心感をプラス。



最適速度をそのままキープ。低速時でもペダルの踏み込み調節が不要。

使いやすい新機構！

■ 速度固定機構

最適速度をそのままキープ。作業時にペダルを踏み続ける必要がなく、作業が楽になり疲れを低減します。



■ 速度設定機能

ペダルをいっぱい踏み込んだときの最高速度の上限を3段階で設定できるので、ペダルでの微調整が不要です。



速度設定レバー位置	使用する場面
高	・通常の植付作業 ・移動時(植付クラッチを切ると、速度が2倍になる)
中	・旋回スペースの狭いほ場等での植付作業 (植付クラッチを切ると、少し速度が上がる)
低	・ゆっくり状態を見ながらの植付作業 ・ほ場の出入りやトラックへの積み・降ろし

両手はハンドル操作、足はペダル、前を向いたまま作業に集中。

■ ペダル変速e-move

ペダルの踏み具合だけで発進・停止・加減速ができるので、両手でハンドルを握り、前を向いたまま安心して作業ができます。

■ クラッチ・ブレーキ連動

ペダルでクラッチ・ブレーキが連動して作動。苗つぎ時の煩雑な操作がありません。

■ 車速を変えても株間は一定

植付機構と車速が連動しているので、車速が変わっても株間の間隔は一定に保つことができます。



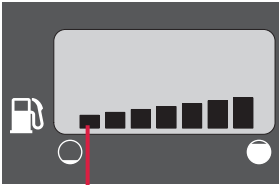
使用時間や燃料残量を確認できる。

ハンドルコラムの液晶パネルに、燃料の残量がひと目でわかる燃料計とアワーメータを表示します。



① 燃料計

燃料の補給時期がわかり、作業中の燃料切れを防ぐことができます。



燃料の残量が少なくなると、左端のバーが点滅。

② アワーメータ

定期点検の時期を把握でき、適切なメンテナンスを行うことができます。



積算使用時間(エンジン稼働時間)を、1/10時間まで表示(0.1時間は6分)。

旋回がラク。

■ 植付昇降レバー

旋回時は、植付操作と昇降操作がワンレバーで簡単に行えます。



トレイに合わせてノンツールで簡単切り替え。

■ 横送り切替レバー&縦送り切替レバー

野菜トレイに合わせて、横送り・縦送り切替えがワンタッチ、ノンツールで行えます。



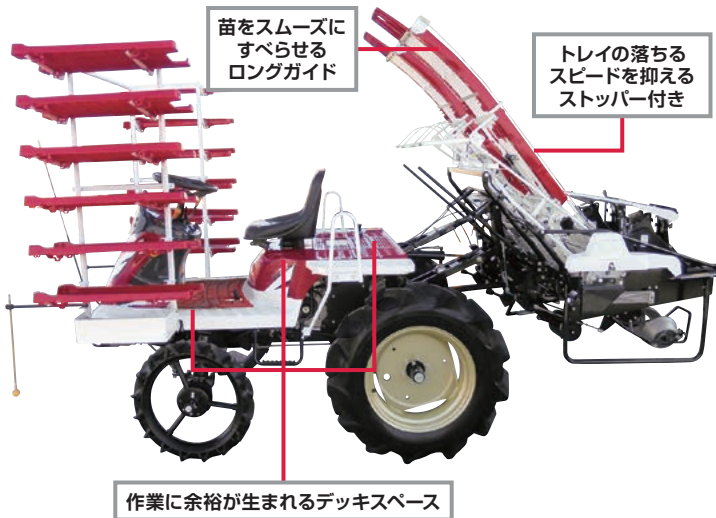
苗補給が簡単に、トレイ送しもスムーズに。

■ フラット&ワイドデッキ

足場が広く、余裕をもって苗つぎが行えます。

■ ロングガイド

トレイをすべらせるだけで簡単に苗を補給できます。



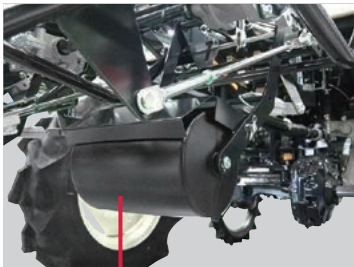
高精度植付けで、高品質な野菜づくり。

うね・溝どちらの凹凸にもスムーズに追従。

■ 自動植深さ制御 (ピッチングセンサ機構)

大きなうね溝の凹凸やうね高さの変化に追従し、植付深さを一定に保ちます。

2つの追従機能が同時に、左右独立して働くことにより、植付深さを常に精度良く一定に保つことができます。

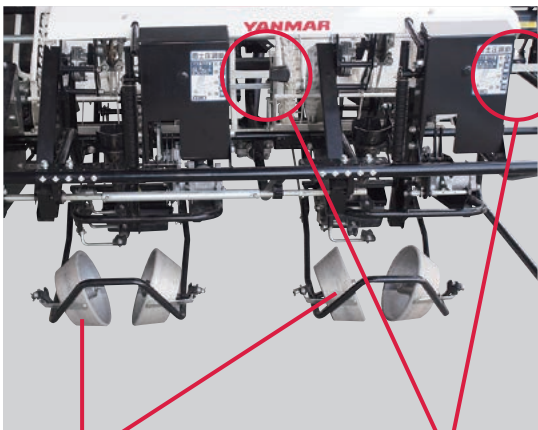


ピッチングセンサ機構

ローラ荷重は土の状態に合わせて3段階に調節できます。
(センサーローラへの土の付着を防止するスクレーパ付き。)



左右独立植付フローティング機構



覆土ローラ

覆土圧調節レバー

移植後の活着が良い。

■ アルミ製覆土ローラ

- 植付けと同時に苗の株元を鎮圧。苗をまっすぐ植えるとともに、根鉢と土を密着させることで、活着が良くなり、初期生育の安定が図れます。
- 土離れが良く耐久性に優れた「アルミ製ローラ」です。
- ローラの間隔は土壌条件に応じて3段階に調節できます。
- 覆土ローラの圧力は、ほ場条件に合わせてレバー1本で5段階×2(バネの掛替え)に調節できます。

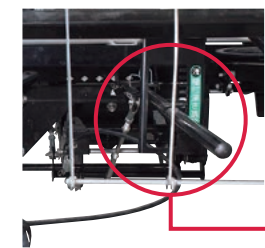


覆土圧調節レバー

作物に応じて株間・植付深さ調節が簡単にできる。

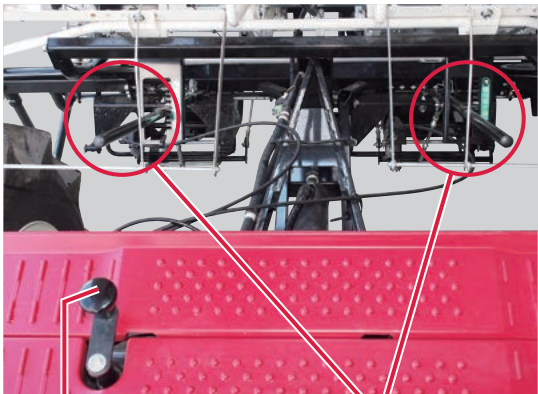
■ 株間調節ハンドル&植付深さ調節レバー

作物に応じた株間の選択や、ほ場の条件に応じた植付深さが、運転席から降りずに簡単に調節できます。



植付深さ調節レバー

植付株間	A・RSA仕様	260～800mm
	SA・SRSA仕様	230～800mm
植付深さ	10段階×ピン2段(ワンレバー)	



株間調節ハンドル

植付深さ調節レバー

260～800mmまで、無段階に調節できます。

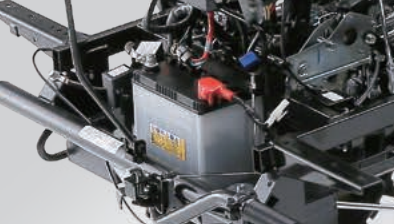
植付深さを10段階に調節できます。

※短株間仕様は230～430mm

日常点検はしっかり、簡単。

1 バッテリーの点検

ボンネットが取り外せ、バッテリーのチェックが簡単です。



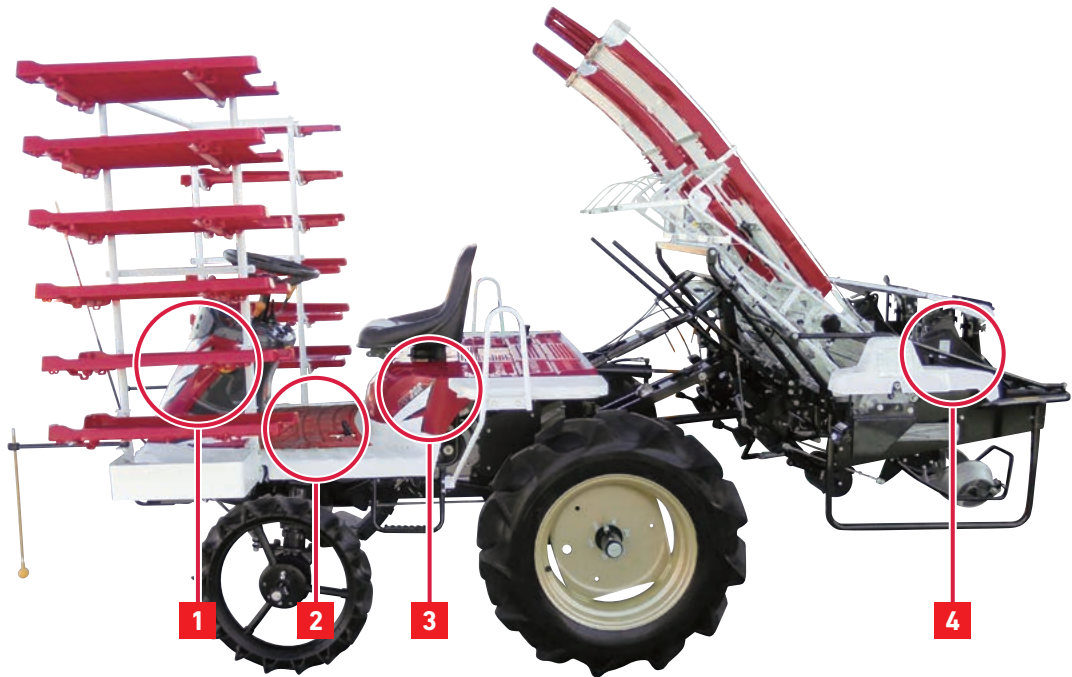
2 フロア下部点検部

ミッションオイルの点検や操作ロッドの調節が、ステップを外さずに行えます。



3 エンジン点検窓

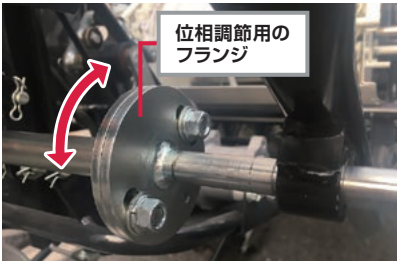
座席下のステップが取り外せ、エアクリナーやエンジンオイルの点検が容易にできます。



ランニングコストが低減する新機構!

4 植付部位相調節機構

長期間使用によるチェーンの伸びで発生する、左右の苗取爪の位相のずれをチェーンを交換することなく調節できる機構です。修理時間の短縮やランニングコストが低減できます。



位相調節用のフランジ

いたずらや盗難を防止。

■ 個別キー

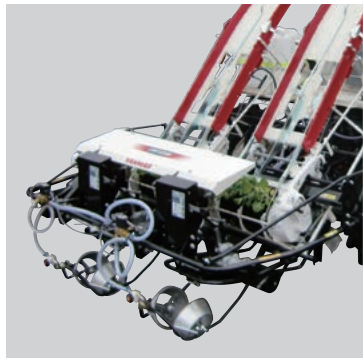
1台ごとに異なるキーを使用しているので、安心です。



充実のオプション。

名称(コードNo.・型式)	備考
① かん水装置 (KS2L-PF2R,BAA)	20Lポリタンク×2個付き。
② 20kgウエイト (1TS100-01001)	4個まで搭載できます。
③ バックミラー (7C1310-99100)	
④ ホイールKIT (PF2R,RS) (7C1310-99200)	標準仕様の後輪タイヤをRS車輪に変更するキット。

①かん水装置



④ホイールKIT(PF2R,RS)

